

令和4年度体育祭 校長挨拶

皆さんおはようございます。校長の久保です。

本日は、素晴らしい秋晴れに恵まれ、本校で初めての栄えある第1回体育祭が開催できること、とてもうれしく思っています。

何よりうれしいのは、今年のSPTC会議で生徒の皆さんが提案した「体育祭」が、皆さんひとりひとりの手によって実現できたことです。

「産みの苦しみ」という言葉があります。意味は、軌道に乗ってしまえば簡単ですが、初めて物事を創るのは大変な苦労があるということです。

今回のように、初めて「体育祭」を創るためには、様々な難問があり、その壁を一つずつ乗り越えてきたからこそ、本日もこうして開催できることになりました。

準備段階から、生徒会は夏休み返上で企画や作業をし、体育委員をはじめ、様々な生徒諸君の汗がありました。大変な苦労をして準備してきたこの体育祭を、本日みんなの力を結集させてぜひとも成功させましょう。そして、みなさんの心に素敵な1ページを記録するとともに、この舞子高校の歴史に新たな1ページを刻みましょう。

最後になりましたが、早朝から駆けつけて生徒に飲み物を提供していただいたPTAの皆さま。高いところからではありますが、感謝申し上げます。ありがとうございました。この会場は本校近隣の方々の憩いの場です。トイレ等は、一般の方々に譲り、気持ちよく使わせていただきましょう。健康安全第一に、熱中症には十分気を付けながら、皆さんのはつらつとした演技・競技に期待して、開会のあいさつとします。













